



## 生産性向上支援訓練 利用者の声

◆利用コース：ITツールを活用した業務改善（6時間×1日間）

◆訓練時期：令和元年5月

◆受講者満足度：100%

【事業主団体様】 公益財団法人 介護労働安定センター福井支所

・所在地

福井県福井市

・センター概要

高齢社会の進展に伴う介護労働力の需要増大に対処し、介護労働者の雇用管理の改善、能力の開発・向上、その他の福祉の向上を図るための総合的支援機関として平成4年に設立。特に平成12年度からは、「介護保険制度」の施行に伴い、介護事業者を含む介護分野全般に対する支援事業を実施しています。



折橋支所長

### 事業主団体の声

#### 1. 利用した経緯について

- ①介護事業者より「介護関係ソフト（ICT）」の活用について課題を抱えている現場の実情をヒヤリングにより承っておりました。
- ②他支部の介護労働安定センターからの紹介で、今回の講師と「介護ソフトの現状」について面談をした際、説明内容の充実及び介護事業者側のニーズについて十分理解しており、講師条件等により訓練講師として対応できると判断いたしました。
- ③「生産性向上支援訓練」の内容が、介護施設で働く方の人材育成に必要な訓練と考えました。

#### 2. 訓練を利用した感想

- ①研修テーマが事業者のニーズに合っていたので、定員を上回る応募がありました。
- ②公的訓練なので、介護事業者にとっては(営業行為等を意識せずに)受講し易かったです。

#### 3. 今後の抱負

介護人材の確保・養成は、我が国の課題となっており、その中で訓練ニーズは、介護事業者側の規模・体制により多種・多様化しております。有意義な研修を提供していく為には、個々のニーズに応えられる柔軟性のある訓練が必要と感じております。



## 【利用事業主様】 社会福祉法人福聚会 介護老人福祉施設 宝珠苑

- ・所在地 福井県福井市
- ・設立 昭和57年4月
- ・従業員数 115名
- ・事業内容 特別養護老人ホーム ショートステイ デイサービス  
居住介護支援事業所 グループホーム



施設長 齊藤 様

受講者 吉田 様・大久保 様

### 事業主の声

当施設は、昭和57年4月の法人設立以来、入居者様やご利用者様、ご家族様に加え地域の皆様に信頼される施設・職員であり続けることを理念とし、高齢者介護に関わる事業を展開しています。

近年は多くの介護事業所において、ITの導入により、記録や情報共有にかかわる業務の効率化を図ろうとする動きが顕著になっています。

しかしながら私は、業務の効率化をゴールとは考えていません。介護の現場では、手と手を触れあわせ、心と心を重なり合わせ、気持ちと気持ちを通い合わせながらコミュニケーションを図り、良好な関係性を築いていくことが最も重要です。

このたびの訓練の利用は、必要なITの導入による効率化が、当施設が提供する介護サービスの質の向上にどうつながるのか、業務改善に向けた取組を本格化させるスタートとなりました。

今後ともこうした訓練を、継続的に利用させていただきます。

### 受講者の声

私たちの一番の課題は、「同一事象の多重記録」にあります。

今回の訓練に参加し、自施設の業務フローに合わせてどんな記録がなされているか、そのことは3M（ムリ・ムダ・ムラ）のどれに当てはまるかなどを書き出し「見える化」したことにより、それらの解決の糸口を学ぶことができました。加えて、今年1月には、タブレットソフトのデモを体験していたことから、講義をイメージとして捉えやすく、理解しやすい内容でした。

IT化により記録等にかかる職員の負担を減らし、入居者様と関わる時間が増えれば、入居者様とご家族に喜んでいただける環境を整える一歩になります。

今回の訓練を機に、一つひとつの問題に対して具体的な解決策を導き出し、必要なITの導入による業務の効率化を進めていきたいです。